

国民体育大会柔道競技 少年男子の部

第二次予選 大会要項

1. 主催 (一社)愛知県柔道連盟
2. 後援 (公財)愛知県スポーツ協会
3. 期日 令和5年6月10日(土)10:30開始 (計量 午前9:30~10:00)
4. 会場 愛知県武道館 第1競技場
5. 試合方法
 - (1) 国際柔道連盟試合審判規定で行い、試合時間はすべて3分とする。
 - (2) 準々決勝までおよび3位決定戦は、技によるスコアが同等の場合、指導が少ない方が勝者となる。スコアが同等で指導差が無い場合は旗判定で勝敗を決する。準決勝、決勝は技のスコアが同等で指導差2の場合は僅差勝となる。指導差1以下の場合には時間無制限のGSを適用する。GSでは先に技のスコアを得た方が勝者となる。または、先に指導が多くなった方が敗者となる。
 - (3) トーナメント方法で行い、各階級のベスト4が最終選考会に出場できる。最終選考会のシード順を決めるため、3位決定戦も行う。
6. 参加資格
 - (1) 平成17年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することはできない。
 - (2) 令和5年4月30日以前から引き続き愛知県に居住、勤務又は通学していなければならない。
 - (3) 日本国籍を有すること。ただし、日本国籍を有しない者で「第78回国民体育大会実施要項総則」の参加資格に該当する場合は可とする。
※ 上記の資格に該当しない者においても参加可能な場合もあるため、そのような場合は事前に下記の申込先まで問い合わせること。
 - (4) 愛知県柔道連盟を通して、全日本柔道連盟に登録していること。
7. 体重区分 60kg級、73kg級、90kg級、100kg級、無差別
8. 申込制限 各階級につき各所属3名までとする。ただし、73kg級と90kg級については式段以上の者がいる場合は1名追加することができる。
※ 73kg級および90kg級は最大4名、他の階級は最大3名。
※ 段位については、5月末の時点で愛知県柔道連盟にて昇段申請手続きが完了している者とする。
9. 審判員派遣 各所属、必ず審判員(ライセンスC以上の者)を1名以上派遣すること。その際、公認審判員規定に定められた服装を着用すること。(ただし、上着およびネクタイは不要とする)

- ※ 審判員は必ず全日本柔道連盟に審判員登録(C級以上)をしていること。
- ※ 審判員については、学校顧問以外にも外部指導者や関係者(OB、保護者など)でもよい。

10. 申込先

必ず『郵送』と『メール』の両方で申し込むこと。(FAXは不可)

- (1) メールについては、愛知県柔道連盟HPより参加申込書(エクセルファイル)をダウンロードし、必要事項を入力後、必ずファイル名を所属名に変更して「名前を付けて保存」し、下記まで送信すること。
- (2) 郵送については、送信したファイルを印刷し、校長印押印後、下記申込先へ郵送すること。

〒477-0037 東海市高横須賀町広脇1

愛知県立横須賀高等学校 伊東 朝樹

TEL 0562-32-1278

Mail asahiro111@gmail.com

11. 締め切り

令和5年6月2日(金) 必着(郵送・メールともに)

※郵送とメールの両方が期限内に届いていないとエントリー完了とはならない。

12. 参加料

1名につき1,000円とする。

参加申込書の人数分(含:失格・棄権)を試合当日、受付にて所属毎に納入すること。

13. その他

- (1) 最終選考会へは、各階級上位4名が出場できる。その際、階級の変更は認められない。
- (2) 柔道衣については「全日本柔道連盟柔道衣規格」に適合した柔道衣(及び帯)を着用すること。柔道衣については、適合を示す「赤のIJFラベルまたはJUラベル」が取り付けられていること。帯については、適合を示す「赤または青のIJFラベル、もしくは赤または黒のJUラベル」が取り付けられていること。また、規定のサイズのゼッケンを着用すること。以上の規定を満たしていない場合は失格となる。
- (3) 主催者は、大会中の事故・傷病について必要最小限の応急処置等を行うが、大会会場への往復に遭遇した事故・地震・風水害・降雪・事件については一切の責任を負わない。
- (4) 主催者は、個人情報保護法を厳守し参加者の情報を取り扱う。ただし、参加者の氏名・所属・学年・段位・試合結果等は大会プログラムや新聞・雑誌及び報道機関や関連ホームページ等に掲載されることを承諾の上での参加申込とする。